

2008年3月期 中間決算説明会

～決算総括および今後の事業展開～

シスメックス株式会社

代表取締役社長 家次 恒

- 2008年3月期 中間決算の総括
- 今後の事業展開
- 2008年3月期 連結業績予想

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。

2008年3月期 中間決算の総括

- トピックス
- 決算総括
- 売上高・経常利益の増減要因
- 貸借対照表の増減要因
- キャッシュフローの推移
- 所在地別セグメントの状況

トピックス①

新製品

- 呼吸器感染症迅速診断キット「ポクテムSシリーズ」3品目の発売
 - ✓ 対象疾患：インフルエンザ、RSウイルス、アデノウイルス

- 多項目自動血球分析装置XE-5000の発売(日本)
 - ✓ XEシリーズの新モデル



呼吸器感染症迅速診断キット
ポクテムSシリーズ



多項目自動血球分析装置 XE-5000

アライアンス

- ロシュ社との当社製品に関する販売・サービス契約を更新
 - ✓ 一部の対象国について契約内容の見直しに着手
 - ✓ 当社尿分析装置の非独占の販売・サービス契約を追加

- ビオメリュー社と当社尿分析装置の販売・サービス契約を締結
 - ✓ 細菌分野への参入



尿中有形成分分析装置 UF-1000i

【ビオメリュー社について】

40年以上にわたり、体外診断薬の分野で世界をリードしているビオメリュー社は、細菌検査のリーディングカンパニーです。現在、世界150カ国以上に35の現地法人を擁し、一大販売網を確立しています。2006年度の売上高は約10億ユーロで、フランス以外での売上が、全体の83%を占めました。

トピックス②

関係会社・事業所

- 中欧市場での販売・サービス網拡充
 - ✓ オーストリア、ハンガリー、チェコおよびスロバキアに拠点を整備
- 中国無錫工場にて日本企業として業界初の「薬品生産許可証」を取得
 - ✓ 薬品生産許可証と医療器械生産許可書の両方を取得
- 株式会社シーエヌエーの完全子会社化
- シスメックスタイランドの100%子会社化
- 海外試薬生産工場の新設、拡張の完了



シスメックスタイランド



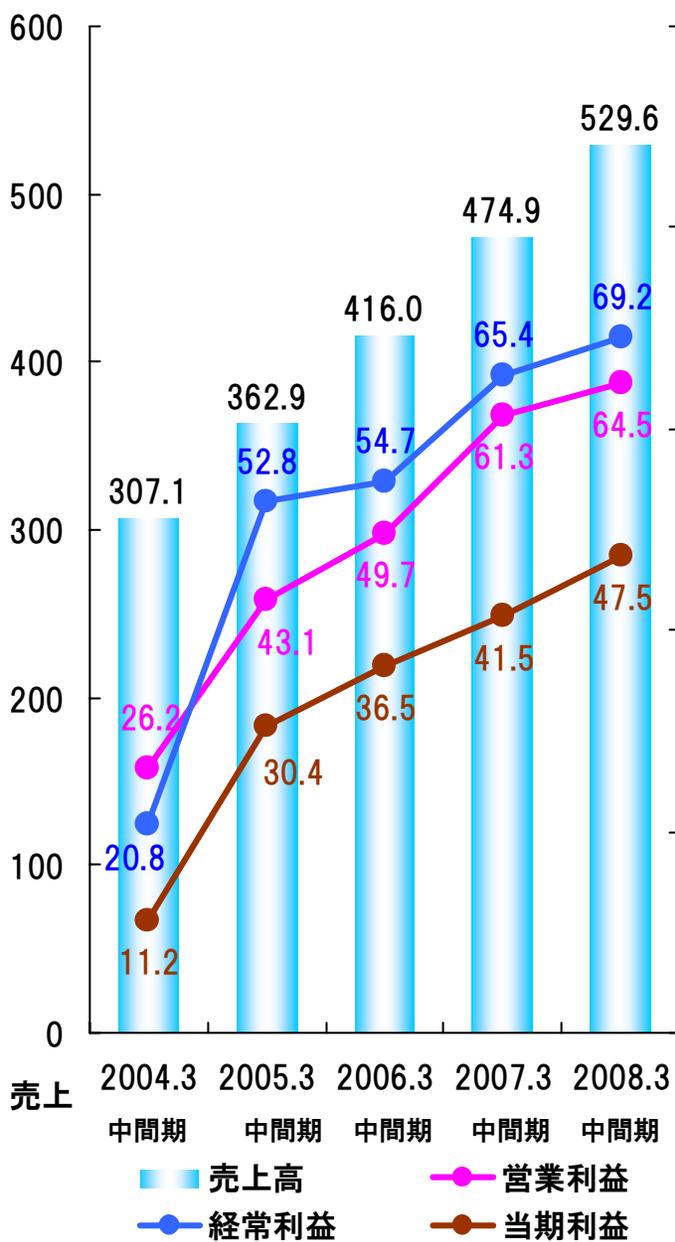
シカゴ試薬生産工場

その他

- シスメックスグループ企業理念「Sysmex Way」を制定
- シスメックスグループ中期経営計画を策定
 - ✓ 安定的な高成長を持続させ、将来の売上高2000億円以上を目指す

Sysmex Way

決算総括



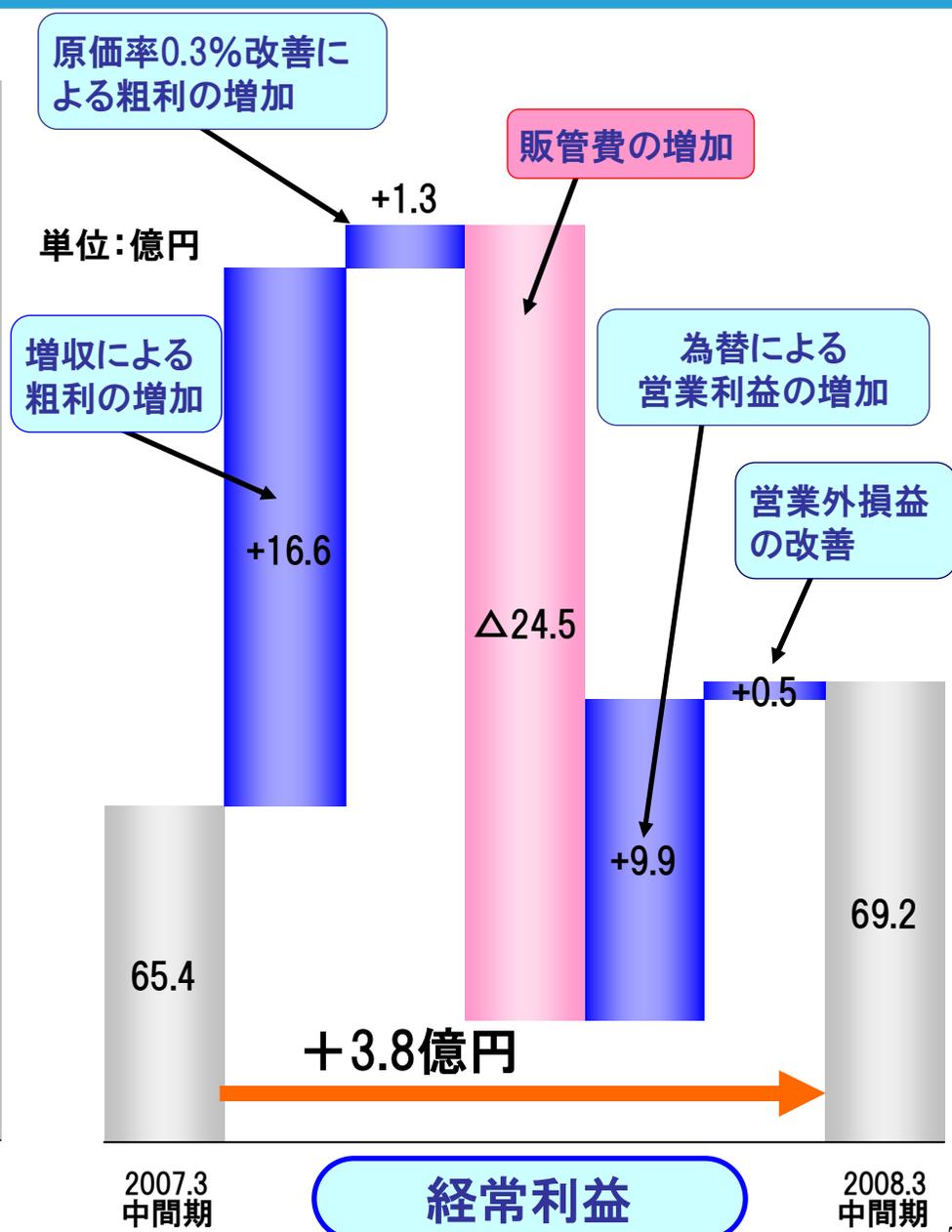
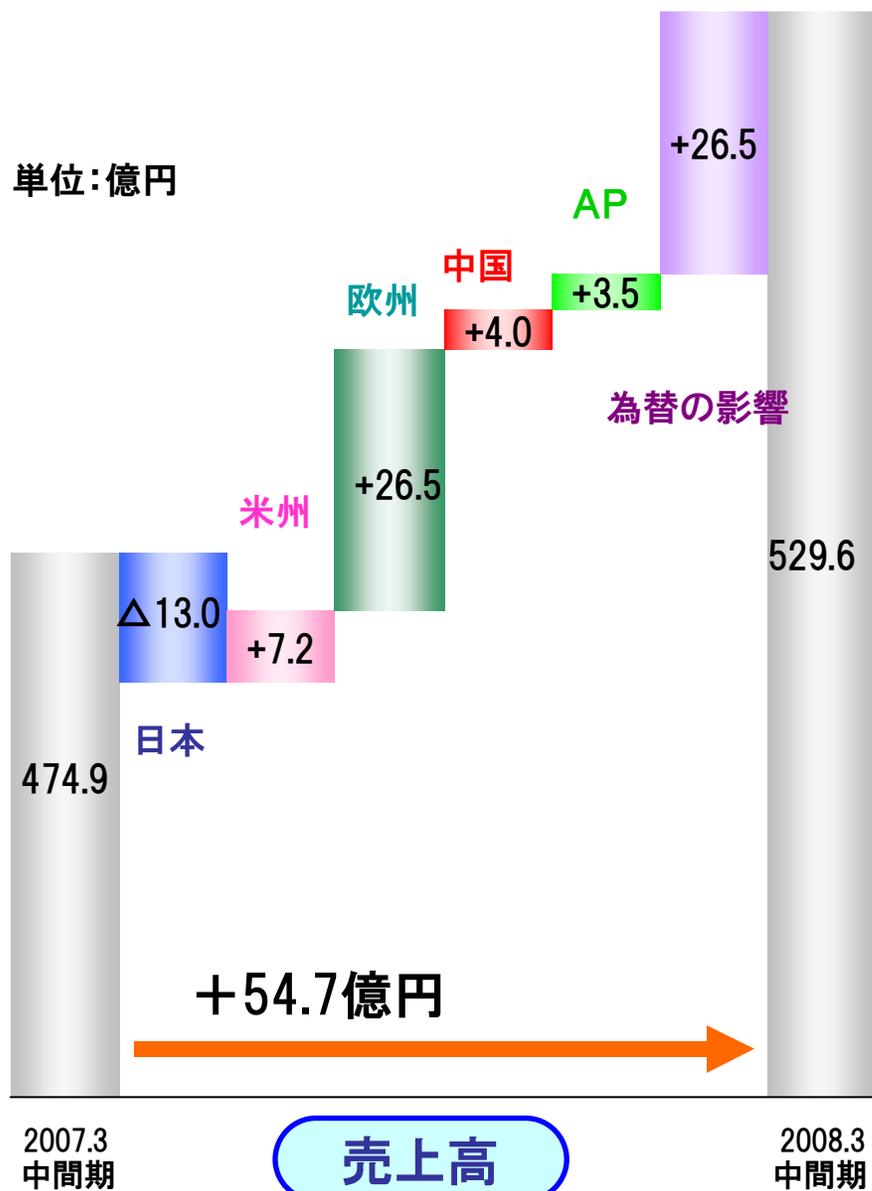
前期中間決算レート : 1US\$=115.4円、1EUR=146.0円
 当期中間決算レート : 1US\$=119.3円、1EUR=162.3円
 (単位: 億円)

	2008年3月期 (中間)	対公表	前年同期比
売上高	529.6	99.9%	111.5%
営業利益	64.5	95.0%	105.3%
経常利益	69.2	98.9%	105.8%
当期純利益	47.5	105.7%	114.6%

- 中間期において、8期連続増収、営業利益4期連続増益
- 海外売上比率の上昇(62.6%→68.9%)
- 日本における計画数値に対する未達
- 米国の血球計数分野における売上高の増加、収益改善
- 欧州においてブランドを活用した安定成長
- 為替レートの円安による影響

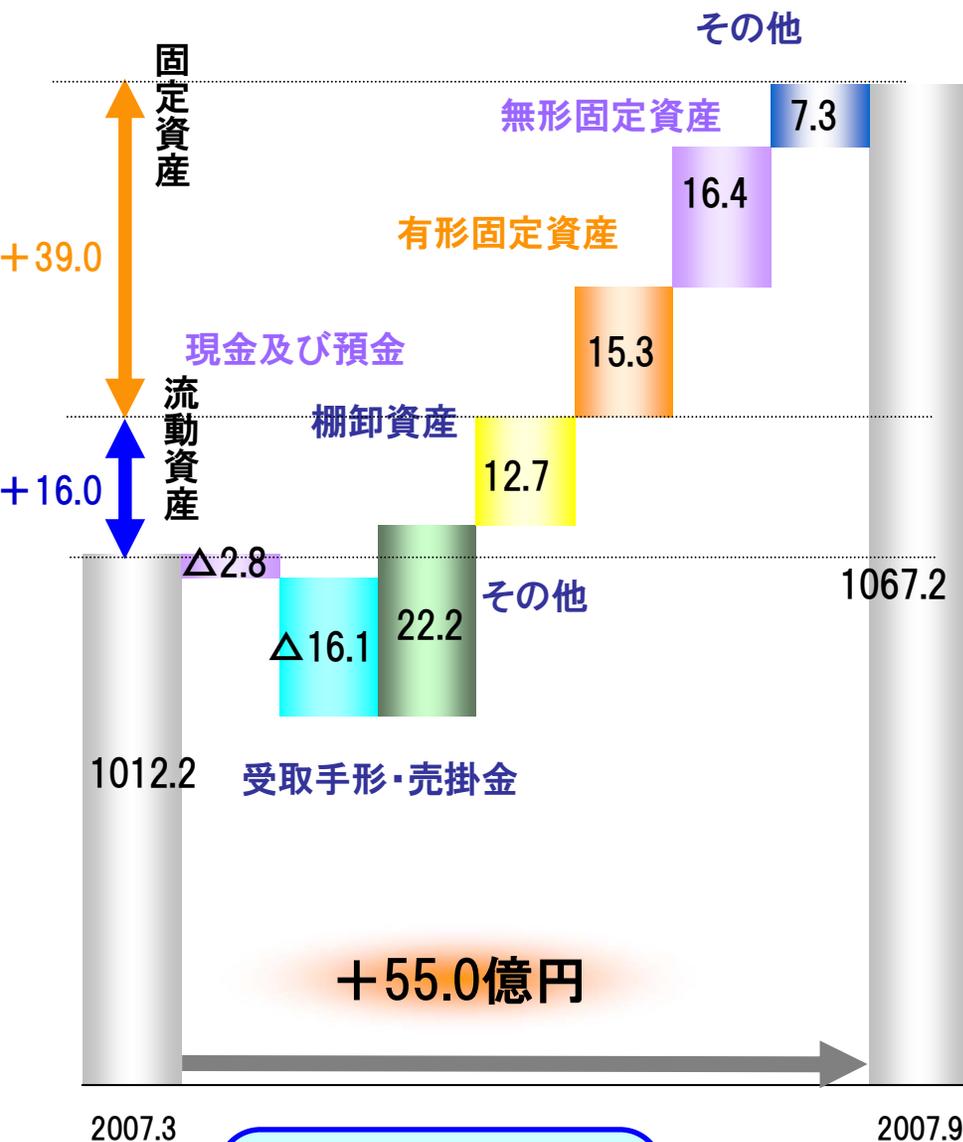
売上高・経常利益の増減要因

※各地域の売上は為替の影響を除く

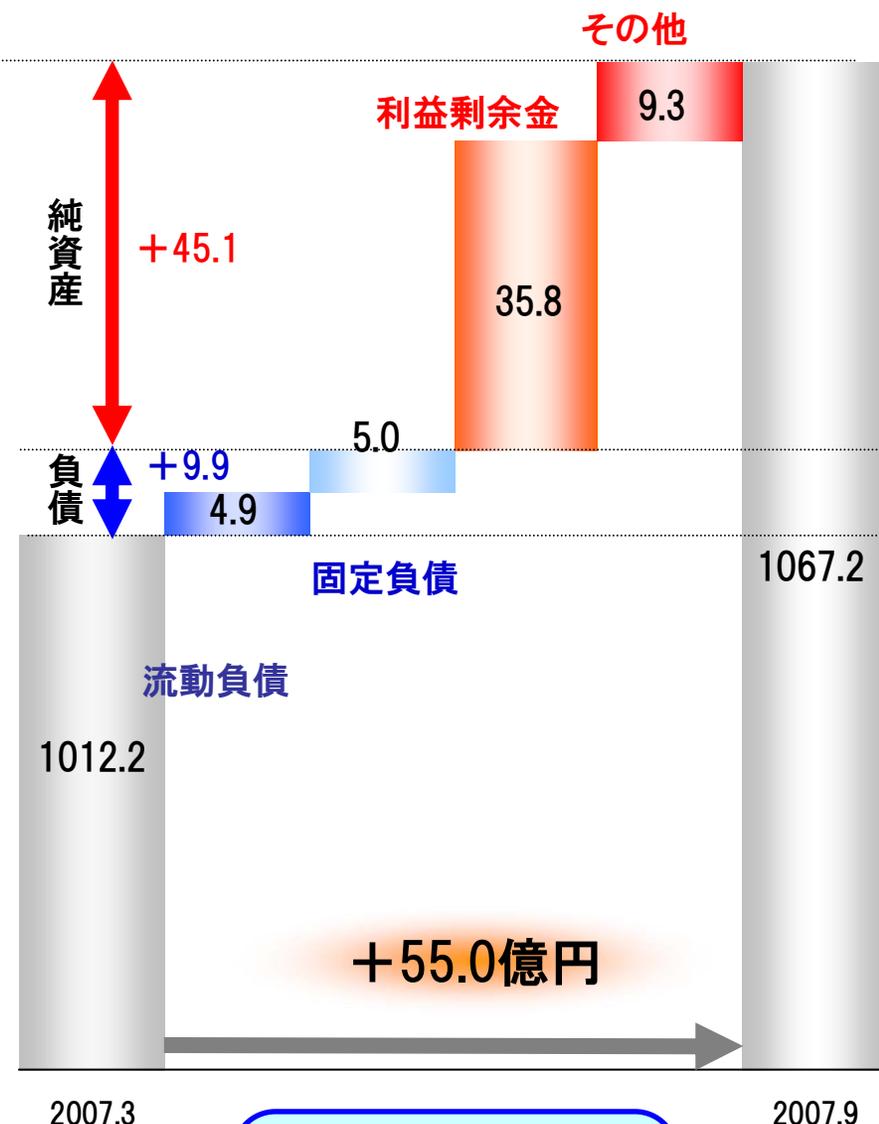


貸借対照表の増減要因

単位：億円

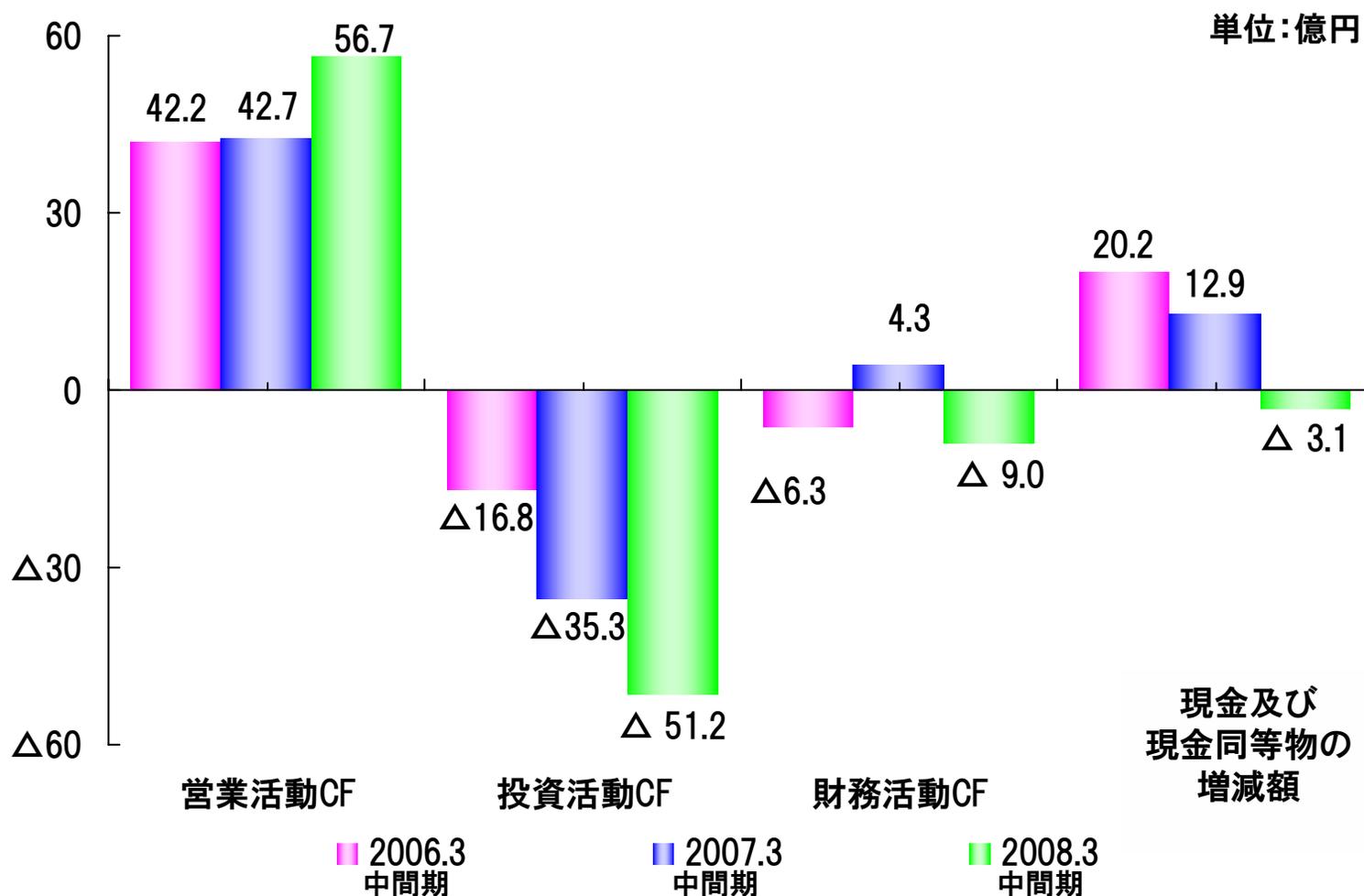


資産の部



負債・純資産の部

キャッシュフローの推移



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。

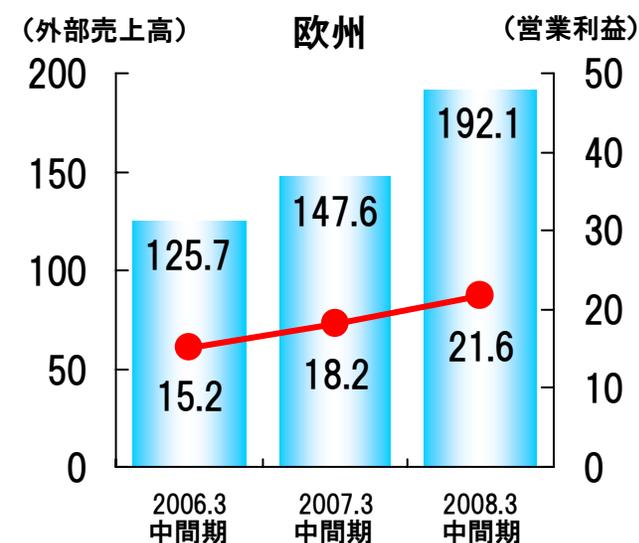
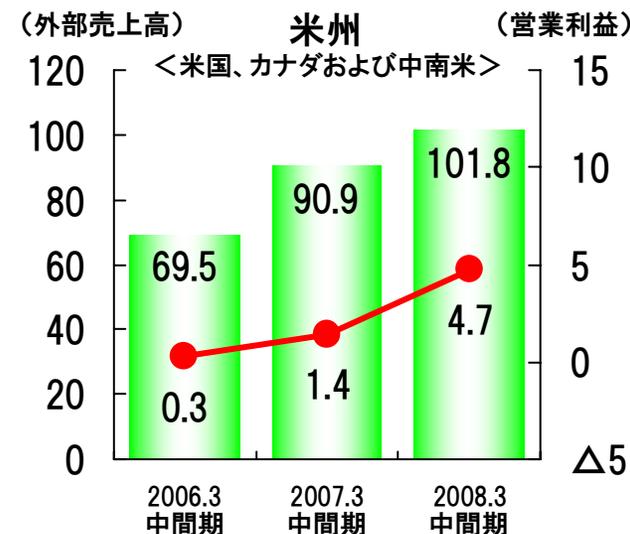
成長企業として“キャッシュ創出→再投資”の循環

所在地別セグメントの状況(米州・欧州)

(単位:億円)

【米州】

- 血液センターに対する販売が好調
- 統合医療ネットワーク(IHN)からの受注が好調(売上は下期)
- 尿分析装置・血液凝固測定装置の販売が低調
- カバー率向上に向けて米国販売サービス人員増強
- ブラジルにて大型案件の受注獲得
- 中南米にて血球分析装置XSシリーズの販売が好調
- シカゴ試薬生産工場の稼働に向けた準備完了



【欧州】

- 総合提案型販売活動による血球分析装置の販売が好調
- 血液凝固測定装置の販売が低調
- オーストリア、ハンガリー、チェコ、スロバキアに拠点を整備
 - ✓ 中欧市場での販売・サービス網拡充
- 中東地域にて血球計数装置の販売が好調
- ノイミュンスター試薬生産工場の拡張を完了

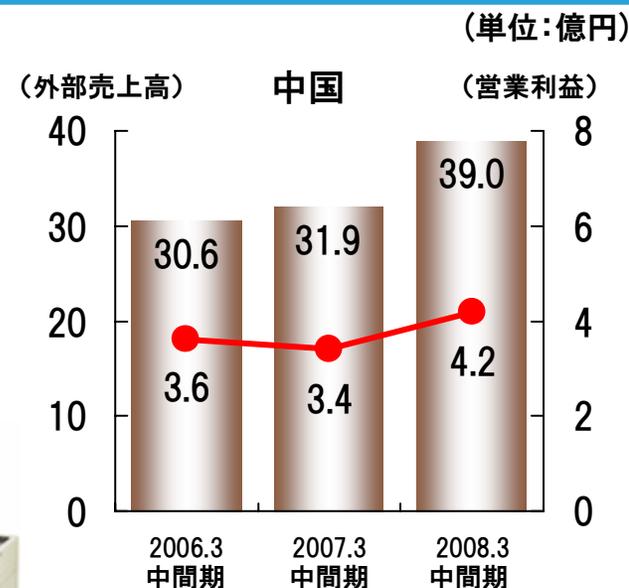
所在地別セグメントの状況(中国・AP)

【中国】

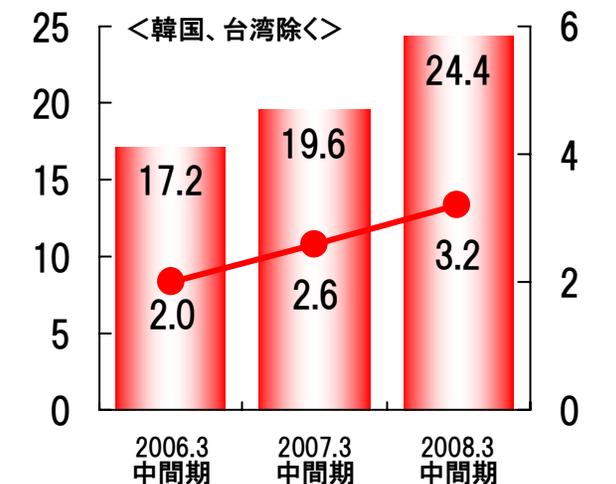
- 血球計数分野のシステム案件の受注が好調
- 検査收費(保険点数)引き下げによるコストプレッシャー
- クリーンキャンペーンによる機器販売の停滞が緩和
 - ✓ 現地メーカーの台頭により入札案件における落札率が低下
- 血液凝固分野の買い替え・グレードアップ案件の増加
- 尿分析装置の販売が好調



総合血液検査システムHSTシリーズ



【AP】



【AP】

- 総合提案型販売活動によるシステム案件が増加
- 新製品の発売の遅れによる影響
 - ✓ 血液凝固分野、生化学分野
- シスメックスタイランドの100%子会社化
- 試薬生産工場の拡張、新設が完了
 - ✓ シンガポール試薬生産工場、バディ試薬生産工場(インド)

所在地別セグメントの状況(日本)

【日本】

- 厳しい経営状況にある医療機関からのコストプレッシャー
- メーカー、代理店、検査センターを含む業界内の再編加速
- 競合メーカーによる低価格戦略
- 前年度上半期に大型案件が集中

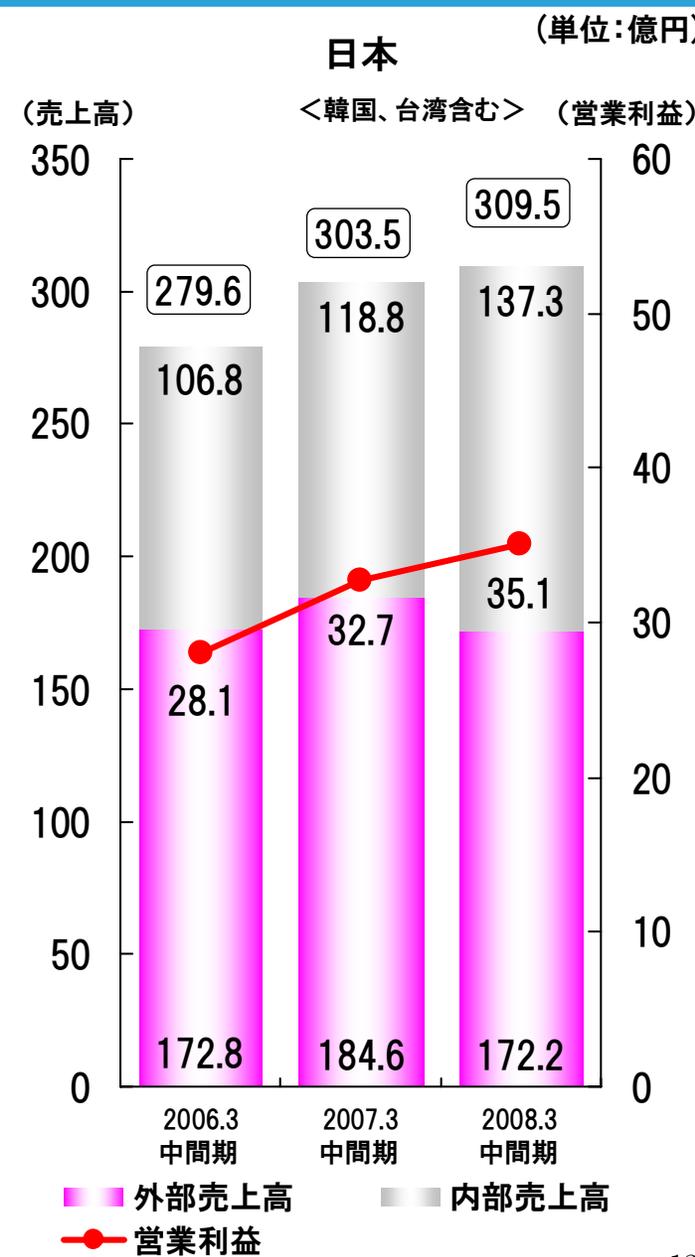
- 大学病院における大型案件の落札(売上は下期)
- 新製品の発売の遅れによる影響
 - ✓ 免疫分野、血液凝固分野の新製品投入の遅れ
- 多項目自動血球分析装置XE-5000の市場導入
- 尿分析装置UF-1000iの販売が好調
 - ✓ 「血尿診断ガイドライン」による有用性の認知度向上



多項目自動血球分析装置 XE-5000



尿中有形成成分分析装置 UF-1000i



今後の事業展開

- 所在地セグメントの取り組み
 - ✓ 米国病院市場のカバー状況
 - ✓ 欧州地域の直接／間接販売エリア
- ライフサイエンス事業化の状況
- 研究テーマの進捗

● 米州 ~市場における当社認知度が向上!~

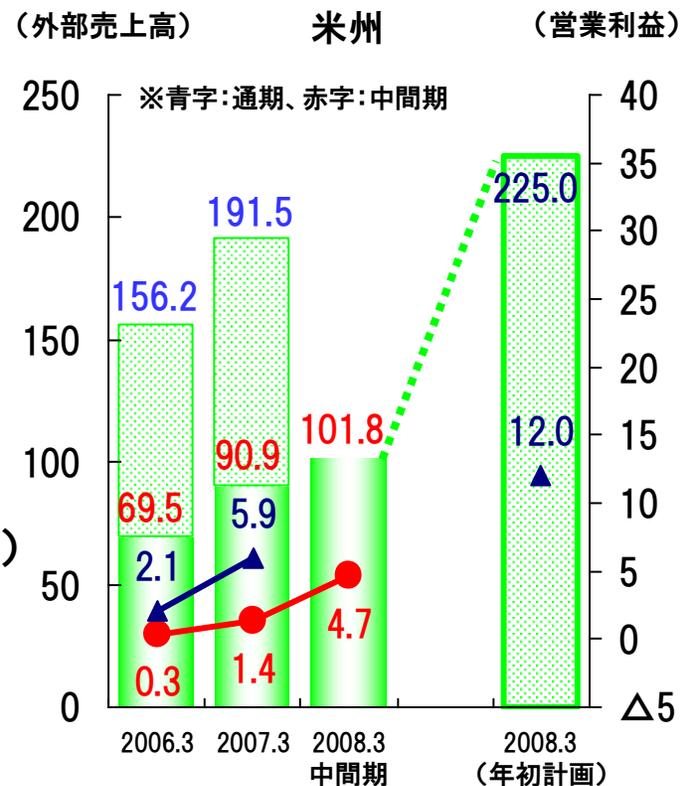


(単位:億円)

	2008年3月期(中間)	前年同期比
売上高	101.8	111.9%
営業利益	4.7	333.3%

【今後の取り組み】

- 統合医療ネットワーク(IHN)、米国退役軍人統合サービスネットワーク(VISN)に対する販売活動を強化
- 血液センター、検査センターに対する販売活動の強化
- POL(開業医)市場における販売代理店契約の締結(11月予定)
- シスメックスカナダの設立
 - ✓ 2008年1月より直接販売サービス活動を開始予定
- シカゴ試薬生産工場の生産開始

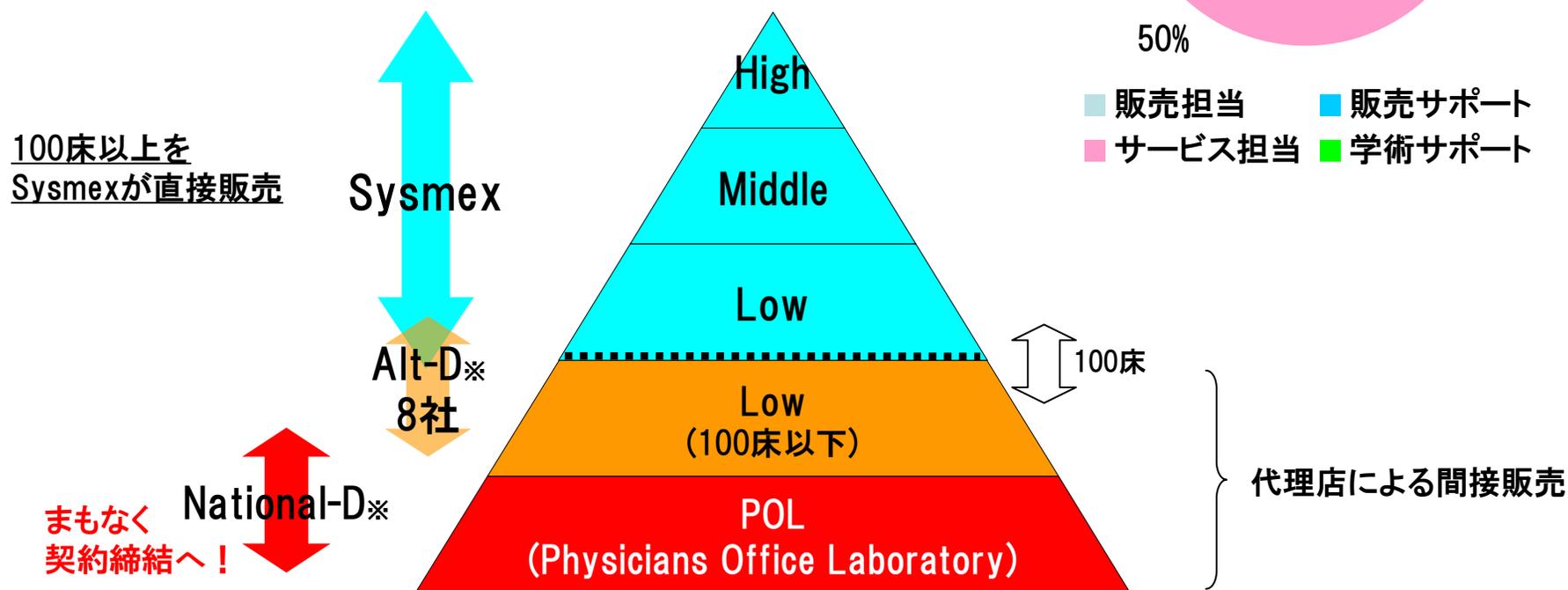
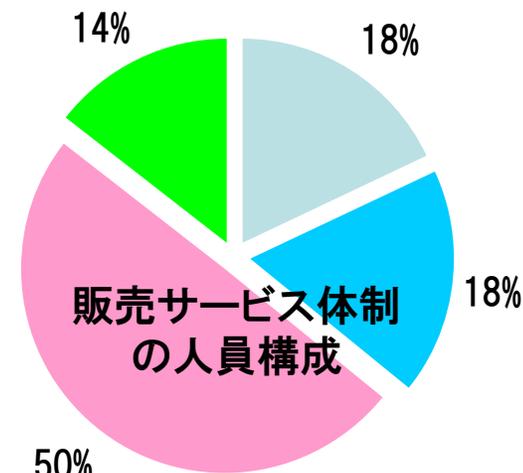


シカゴ試薬生産工場



米国病院市場のカバー状況

- 米国病院市場における販売体制の基本的な整備完了
- 販売サービス体制
 - ✓ サービス担当者を充実し、顧客満足度を向上
 - ✓ 販売担当者はエリア担当とナショナルアカウントに区分



※Alt-D...Alternative Distributorの略。米国においてエリアを限定して100床以下の病院市場における販売代理店。
 ※National-D...米国全土をカバーする大規模な代理店。100床以下の病院市場における販売代理店。

欧州 ~ブランドを活かした充実の事業展開~

(単位:億円)

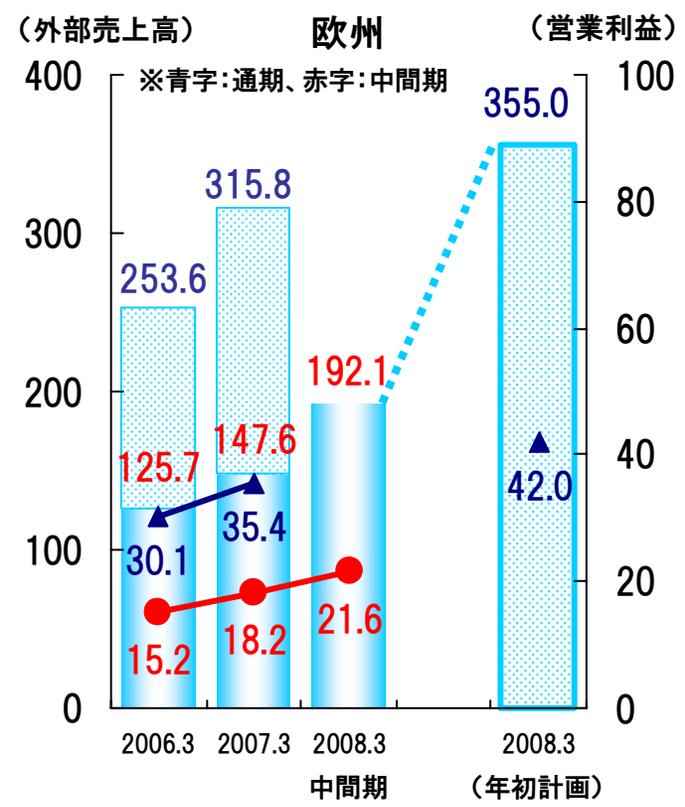
2008年3月期(中間)

前年同期比

売上高	192.1	130.2%
営業利益	21.6	118.7%

【今後の取り組み】

- 直接販売対象エリアの拡大
 - ✓ 総合提案型販売の強化、充実
- 販売(流通)形態の多様化
- 尿分析装置UF-1000iの販促活動の強化
- 動物市場における販売活動の強化



総合血液検査システム *HST*シリーズ



尿中有形成成分分析装置 *UF-1000i*

欧州地域の直接／間接販売エリア

【直接販売エリア】

- スイスに現地法人シスメックスデジタナを設立
 - ✓ 現地代理店の子会社化
- オーストリア、ハンガリー、チェコ、スロバキアに現地法人を設立
 - ✓ 販売代理店より販売・サービス事業を譲受

【間接販売エリア】

- ロシュ社とDSS契約を更新
 - ✓ 互いの強みを活かした販売体制の構築



【参考】ロシュとのDSS契約の概要

- 契約締結日：2007年6月7日
- 契約内容：ロシュ社が、当社製品に関して販売代理店として販売、供給、サービスを行う。
- 対象期間：2007年9月1日～2017年3月31日
- 対象製品：当社血液分析装置および関連製品(対象国においてはロシュ社が独占販売)、当社尿検査装置および関連製品
- 対象国：中南米、ヨーロッパ、アフリカ南部及びオセアニア各地域の一部

■ : 直接販売エリア

※フランスは2008年4月より
直接販売・サービス活動を開始予定

■ : 間接販売エリア

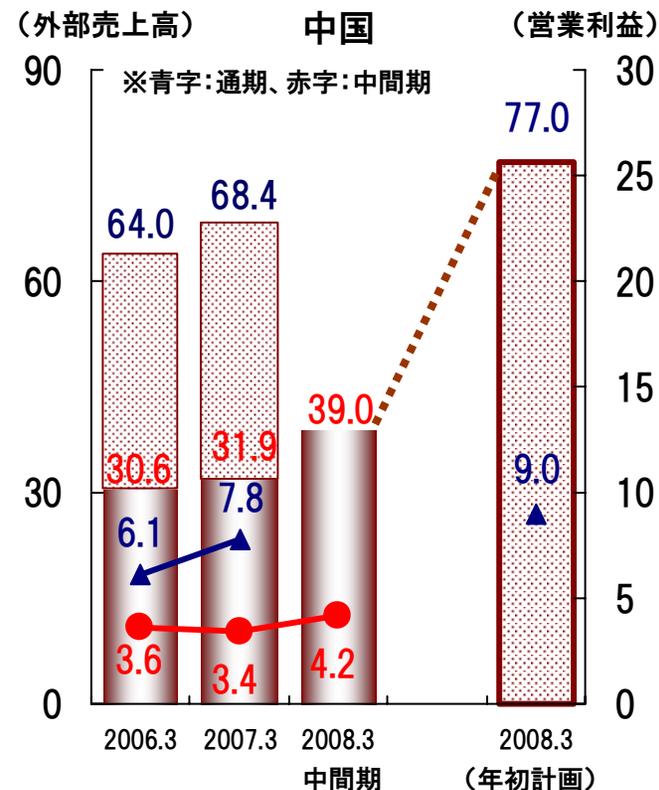
中国 ~総合サプライヤーとしての活動強化~

(単位:億円)

	2008年3月期(中間)	前年同期比
売上高	39.0	122.2%
営業利益	4.2	123.5%

【今後の取り組み】

- 血球計数分野における提案型販売の強化
 - ✓ 商品力に加えて、サービス&サポートによる差別化
- 中国内の地域特性に応じた販売施策の展開
 - ✓ 都市部におけるグレードアップ提案の強化
 - ✓ 入札案件の選別
- 血液凝固分野における販売活動の強化
- 尿分析装置の販促キャンペーン
- 生化学分析装置CHEMIX-800の市場導入の本格化



総合血液検査システム **HSTシリーズ**



生化学分析装置 **CHEMIX-800**

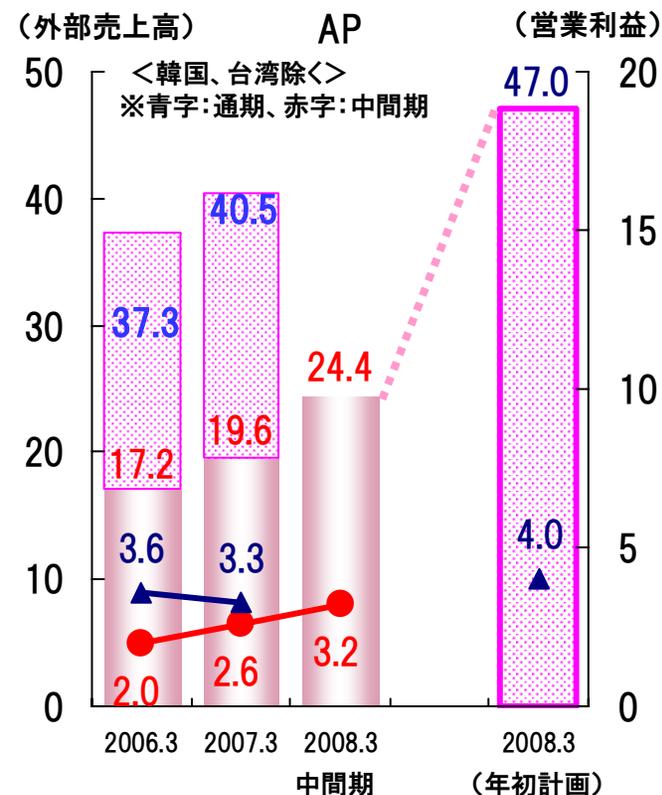
(単位:億円)

<韓国、台湾除く>	2008年3月期(中間)	前年同期比
売上高	24.4	124.1%
営業利益	3.2	123.9%

【今後の取り組み】

- 検査情報システムを活用したソリューションビジネスの展開
 - ✓ 大型システム案件の獲得に向けた活動強化
- 血球計数装置のグレードアップ提案の強化
- 新興エリアにおける血球計数装置の販売活動の強化

- 生化学分析装置CHEMIX-800の市場導入の本格化
- バディ試薬生産工場(インド)の生産開始



生化学分析装置 CHEMIX-800



多項目自動血球分析装置 XT-2000i

日本 ~総合サプライヤーとしての事業の充実~

<韓国、台湾含む>	2008年3月期(中間)	前年同期比
売上高	309.5	102.0%
外部売上	172.2	93.2%
内部売上	137.3	115.6%
営業利益	35.1	107.4%

【今後の取り組み】

- 検査情報システムを活用したソリューションビジネス
 - ✓ 大型システム案件の獲得に向けた活動強化
- 多項目自動血球分析装置XE-5000の販売活動の本格化
- 血液凝固測定装置CS-2000iの販売活動の本格化
- 全自動免疫測定装置HISCL-2000iの発売
- インフルエンザ検査キットの本格的な流行シーズンに向けて販売促進活動を強化

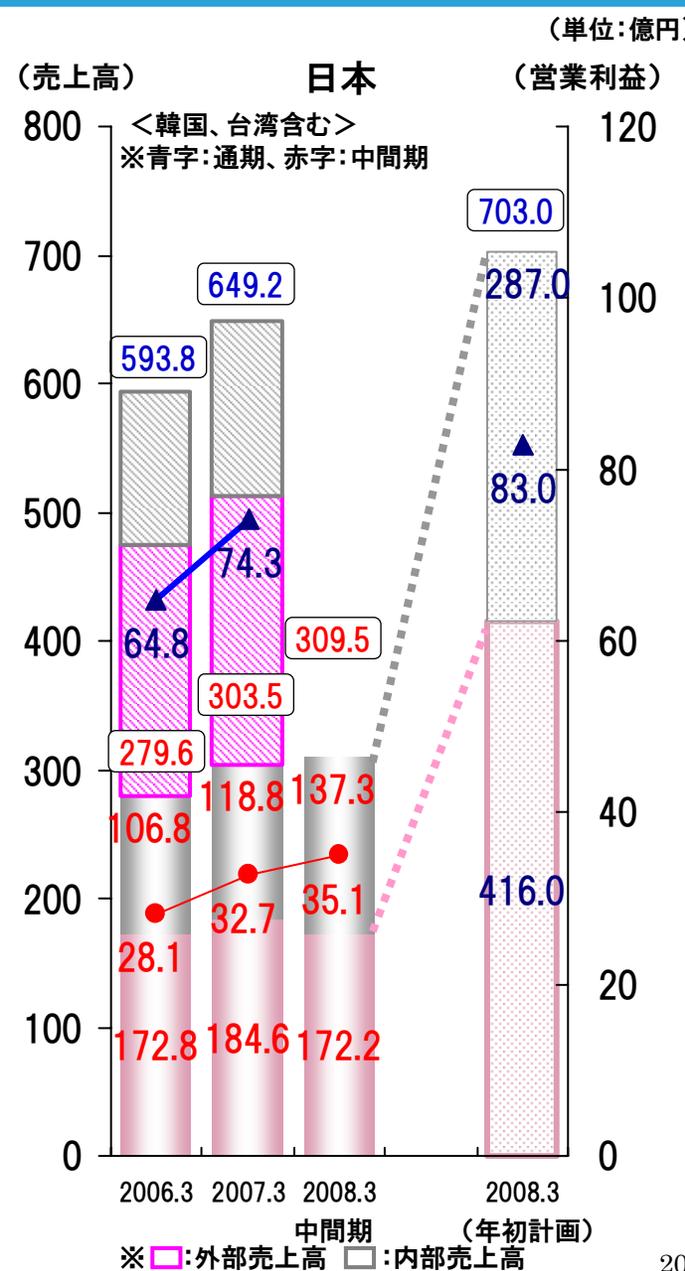


血液凝固測定装置 CS-2000i



微量検体対応
高感度・迅速測定

全自動免疫測定装置 HISCL-2000i



ライフサイエンス事業化の状況

▶リンパ節転移迅速診断システム



遺伝子増幅検出装置RD-100i

- ◆ 学会発表・論文による臨床的有用性の市場認知
 - ✓ St.Gallen発表、Clinical Oncology論文掲載
- ◆ 購入に向けた医療機関における性能評価
 - ✓ フランス、英国、ドイツ、スイスなど(14施設)
- ◆ 先進医療制度の適用申請(フランス)
- ◆ 米国において治験実施中
- ◆ 日本における市場導入の準備(厚生労働省へ申請中)
 - ✓ 乳がん治療の代表的施設への技術紹介／勉強会

▶遺伝子解析システム・DNAチップ(アフィメトリクス社製)



解析システム



DNAチップ

- ◆ 解析システム(研究用)の市場導入
 - ✓ 臨床用解析システムの厚生労働省への申請準備中

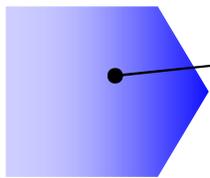
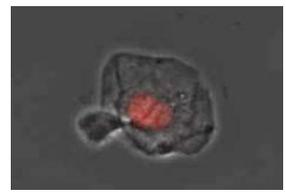
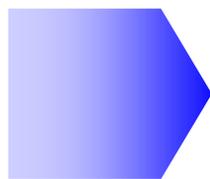
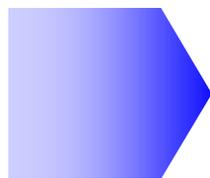
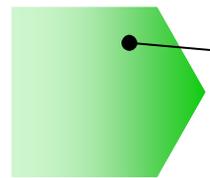
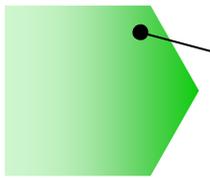
▶癌再発予測検査

- ◆ 臨床研究が完了
 - ✓ 日本／米国：治験準備
 - ✓ 欧州：臨床における性能評価準備中

▶抗癌剤効果予測検査

- ◆ 臨床研究が完了
 - ✓ 日本：治験準備
 - ✓ 欧州：臨床における性能評価準備中

研究テーマの進捗

	研究	臨床試験 (臨床研究)	申請/認可	市場導入	保険収載
■ 子宮けい癌スクリーニング技術		 <p>臨床研究を実施中</p>			
■ 高感度細胞診技術 <i>NEW</i>					
■ 癌診断技術(DNAチップ) <i>NEW</i>					
■ 微侵襲血糖自己測定技術		 <p>臨床研究を実施中</p>			
■ 糖尿病マネジメントシステム		 <p>臨床研究を実施中</p>			

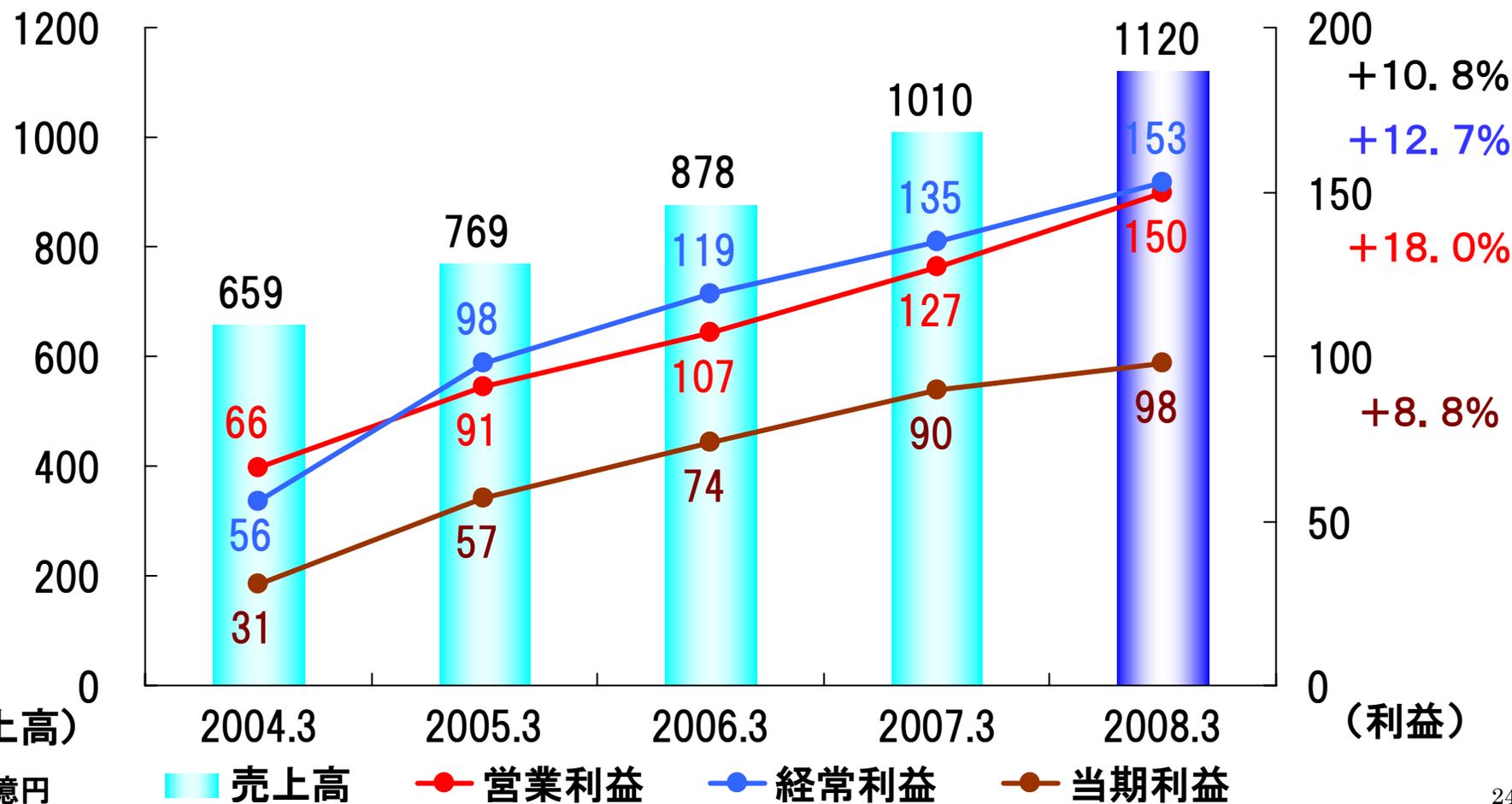
2008年3月期 連結業績予想

- 2008年3月期 連結業績予想
- 2008年3月期 予想配当額

2008年3月期 連結業績予想

2008年3月期 連結業績予想				
➤ 売上高	:1120億円	➤ 経常利益	:153億円	
		➤ 経常利益率	:13.7%	
		➤ 当期純利益	:98億円	
		➤ 当期純利益率	:8.8%	
投資計画	➤ 設備投資	:83億円	➤ 研究開発費	:98億円

(想定為替レート:1US\$ = ¥115、1EUR = ¥150)



2008年3月期 予想配当額

	中間	期末	年間	配当性向 (連結)
08/3期	20円	20円	40円	20.8%
07/3期	16円	20円	36円	20.0%

ヘルスケアテストティングの 可能性に挑む。

シスメックス株式会社

<お問合せ先>

シスメックス株式会社 IR・広報室

- ・電話：078-265-0500
- ・メールアドレス：info@sysmex.co.jp
- ・URL：www.sysmex.co.jp

END